

桜 竹 梅

平成30年 新春号



発行所 医療法人 仁栄会
〒780-0066
高知県高知市比島町4丁目6番22号
TEL 088-823-2285
FAX 088-824-2363
発行者 島津 栄一
ホームページ
<http://www.shimazuhp.jp/>



ご挨拶

院長 三宅 晋



2018年が明けました。昨年は水爆実験や長距離ミサイル実験、挙句の果てにはグアム島に向けたミサイルの高知上空通過予告など、北朝鮮の脅威に振り回され、昨年行われた衆議院選挙は保守勝利で終わり、保守陣営からは、北朝鮮のおかげとの不適切発言が出るほどでした。しかし、島津病院にとりまして、昨年は病院の歴史に残る重要な年でありました。

1973年、島津胃腸科外科として創設され、1996年に医療法人仁栄会島津病院となりました病院は、44年の歴史の中で施設の老朽化問題や、南海トラフ地震にそなえた免震・耐震の問題を抱え、約7年の歳月を費やして行われました新病院改築工事が2017年6月完成となりました。新しい病院の完成を契機に、新病院のこれからの展望について考えてみたいと思います。平成28年度の年報挨拶にも述べ重複するところが多いとは思いますが、もう一度と新病院の将来について展望してみたいと思います。

当院の歴史は高知県の透析医療の歴史といっても過言ではありません。開院当初から当院は透析専門医療機関として地域と密着した医療を44年間行っておりまいました。近年、透析医療において、大きな問題が出てまいりました。一つは透析患者の高齢化です。高齢者透析における廃用症候群防止、透析患者リハビリの充実のみならず、高齢のため通院透析ができなくなった方の、在宅・居宅透析事業の拡充や高齢者アパート・多機能施設などとの密着な連携、加えて、腹膜透析導入による在宅医療への移行が高知県におきましては今後解決すべき大きな問題となっています。

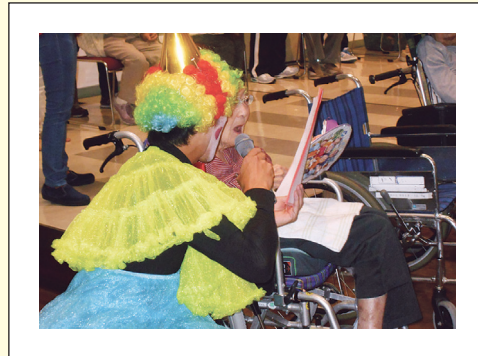
また、次の問題として、近年糖尿病患者の増加に伴う糖尿病腎症からの透析導入患者の急増です。全国統計調査でも、1998年以来慢性腎炎からの透析導入患者を上回ってまいりました。糖尿病性腎症による腎不全は、慢性腎炎による腎不全に比べて圧倒的に心臓・血管の重度合併症が多く、かつ生命予後が極めて不良とされています。全国的に増加する糖尿病・糖尿病性腎症の進行に対し国・高知県もやっと行政的な防止対策を検討始めました。糖尿病性腎症からの透析導入の増加に対して、専門的看護技術の習得、フットケア技術の習得のみならず、薬剤師・栄養士などとのチーム医療が重要となってまいりました。当院でも糖尿病専門医を中心に看護師・薬剤師・栄養士からなる診療対策チームを立ち上げ、各分野協力し合いながら診療に当たり、糖尿病、糖尿病性腎症、慢性腎臓病(CKD)に特化した外来診療を行っています。慢性腎炎からの透析導入患者は、全国的に減少しています。これは早期の学校検診の効果や、国・県単位で行われていますCKD対策の効果でしょうか。糖尿病性腎症の対策も、近年やっと国が動き始め、高知県でも行政的防止対策が取られ始めました。医療と行政が強力な体制を組み、糖尿病性腎症の進行防止、ひいては高知県糖尿病患者の減少を目標に、遅れさせながら今やるべきと考えています。

現在、島津病院では(250)名*の透析を行っており、関連施設、島津クリニック比島・快聖クリニック・島津クリニック・幡多病院を合わせると合計(525)名*の透析を行っています。まさに高知県の透析医療を担う基幹病院の一つとなりました。これからも職員一同、新病院の開院に当たり、患者様に最新・最善の医療を提供すべく、努力することを心に銘じています。

*平成29年12月 現在

グループホーム やすらぎ

☆敬老会



地域の敬老会に参加してきました。毎年新人スタッフの登竜門のこの行事！！今年はヒゲダンスで利用者さんと一緒に歌を唄いました。ひげダンスでは投げたものがフォークに刺さった時には「わー」と歓声がおこり、一緒にいった利用者さんは楽しかったと思います。

☆夢一座



夢一座の方が来てくれ、歌と踊りを披露してくれました。やすらぎのスタッフも参加し、知っている人が出場していて利用者さんもうたいへん楽しませていました。

☆お楽しみ会



今回はホットケーキでお楽しみ会をしました。スタッフが焼くところをみて楽しみ、そして食べて **happy!!**

認知症に 負けないために

高知大学名誉教授 森 惟明

1章 知っておきたい認知症の基礎知識

周辺症状(行動・心理症状)はなぜ現れるのか？

認知症の症状は二重構造になっており、大きく分けて中核症状と周辺症状があります。

中核症状は記憶障害・見当識障害・判断力障害などですが、脳の機能そのものの障害が原因で現れる症状ですので、強さの違いはあっても誰にでもみられる症状です。

一方の周辺症状は、その人の行動・心理状態が大きく関係しますので、実際に現れる症状も様々ですし、認知症の人全員に同じ症状が現れるものではありません。人によっては一部の症状がとても強く出るケースもありますし、逆に一部の症状が全くみられない、ということもあります。

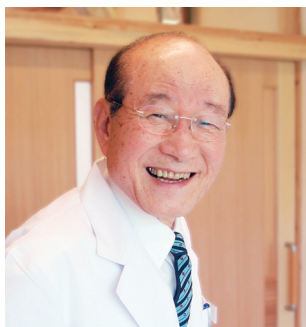
周辺症状は、本人の中核症状の状態、性格、身体状況、生活環境、介護をする家族や周囲の人との関係性など、実に多くの要因が複雑に絡み合って現れると考えられています。

さらに、ライフイベントによって周辺症状が現れたり、悪化するともいわれています。生活環境の大きな変化に心が付いていけない、心の支えを失ったことが受け入れられない、などがその理由と考えられています。それでは具体的に、ライフイベント(生活環境の大きな変化)によって、周辺症状が悪化してしまった例を紹介します。

Aさんは、それまではごく軽い記憶障害がある程度でしたが、配偶者を亡くした後、徐々に妄想が激しくなり、「財布を盗られた」「誰かに見張られている」「家族に殺される」という強い被害妄想がみられるようになりました。この場合は、配偶者の死で心の支えをなくしたことで生活が一変し、強い不安感などから、このような症状が出たと考えられます。

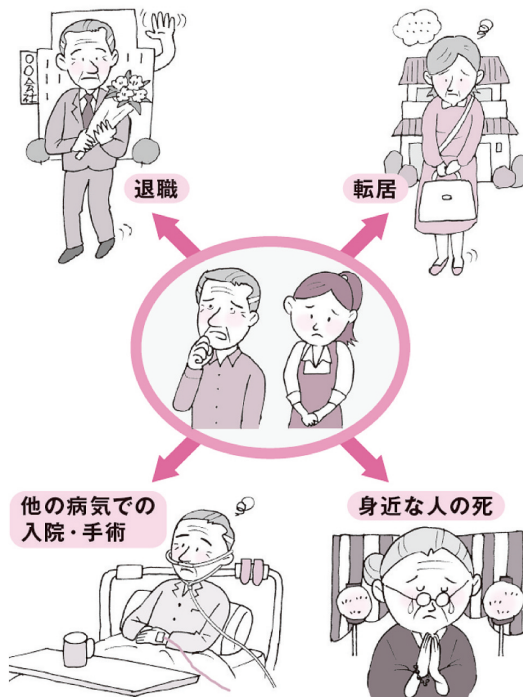
Bさんは認知症で1人暮らしが難しくなったために、住み慣れた自宅を離れて遠方に住む息子家族と同居を始めました。しかし数ヵ月もすると妄想が激しくなり、夕方になると「家に帰る」といって荷物を持って徘徊を繰り返すようになりました。この場合は、誰かに迷惑をかけているという気持ちや、新しい生活環境になじまず、このような行動が出ていると考えられます。

Cさんは、軽い脳梗塞で入院して間もなく妄想が始まり、退院後には一緒に住む家族への被害妄想や暴力がみられるようになりました。この場合は、入院により環境が大きく変化し、死への恐怖、現実から逃避したい気持ちなどから周辺症状が現れたと考えられます。



URL <http://www.geocities.jp/morikoreaki/>

ライフイベントによっても周辺症状は悪化する



ライフイベントには注意が必要

徘徊や暴力が現れる人は少ないのですが、これらの行動が現れると、周囲の人も疲弊させます。



出典：『認知症がぐんぐん改善する
8つの法則』(日東書院)



森 惟明 総合監修

『活力低下を感じていませんか？ 知っておきたい高齢者のフレイル』

(幻冬舎メディアコンサルティング 平成28年12月刊)



高齢者の「フレイル(虚弱)」は健康な状態と要介護状態の間にあり、早期発見が寝たきりや認知症の予防になります。フレイルは超高齢者社会のわが国において、今後健康寿命を延ばす上での重要な概念となるものと考えます。

現在までのところ、フレイルに関して詳述した一般啓発書が出版されていませので高齢者がフレイル対策を行って、自分の夢や目的を達成できる、元気で自立した老後を満喫できるよう、心血を注いで執筆しました。

本書は、全国主要書店にて購入頂けます。在庫がない場合には、書店でご注文いただくか又はブックサービス ☎0120-299-625 までお問い合わせください。

第51回四国透析療法研究会での発表経験を経て

臨床工学科 原 大樹

平成29年9月24日（日）愛媛県生涯学習センターにて開催された「第51回四国透析療法研究会」に参加および研究発表をさせていただきました。

四国透析療法研究会とは、四国内にて透析療法を実施している施設による透析療法研究報告の場です。

研究内容は「当院透析患者における睡眠呼吸障害の評価」についてです。睡眠呼吸障害とは異常な呼吸パターン（無呼吸や低呼吸の出現）や睡眠中の換気不全を特徴とする様々な呼吸障害の総称です。睡眠呼吸障害により患者さんの睡眠パターンは毎夜支障を来し、翌日に疲労を残すだけでなく、神経系統や主要な臓器にも過度の負担をかけることになります。特に透析患者さんでは生命予後を左右する臓器疾患との関連性が著明にあるといわれています。

今回は当院で透析をされている患者さん22名を対象とし、睡眠呼吸障害を評価した結果を報告しました。

今回が初の発表ということもあり、かなり緊張したのか自分の順番が近づいてくるにつれて心臓の鼓動が速くなっていくのが分かりました。とうとう自分の番が回ってきてしまい、おそろおそろ壇上へ上がりました。喋り出しの一言目、緊張がピークに達し、声が出なくなりそうでしたが、何とか声を絞り出し、「宜しくお願いします」と第一声を会場に向けて放ち、発表内容の報告を始めました。発表が進むにつれて緊張もほぐれてきたのか、次第に落ち着きを取り戻していくことができ、無事に発表は終わりました。

ほっとしたのも束の間、私にとって嬉しいことがありました。それは私が今回発表した内容が、学術奨励賞に選出され、表彰されたことです。

発表のリハーサルにて様々なご指摘、ご指導頂いた先生方、先輩方、そして発表直前までアドバイスをくれていた技士長、多くの人の助けで手にした結果です。ありがとうございました。

この経験を糧とし、日々の業務にも繋げていきたいと思います。



第20回日本腎不全看護学会学術大会

透析室看護師 澤田 有樹子

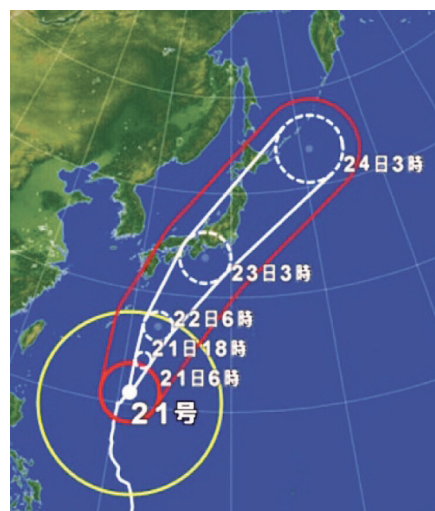
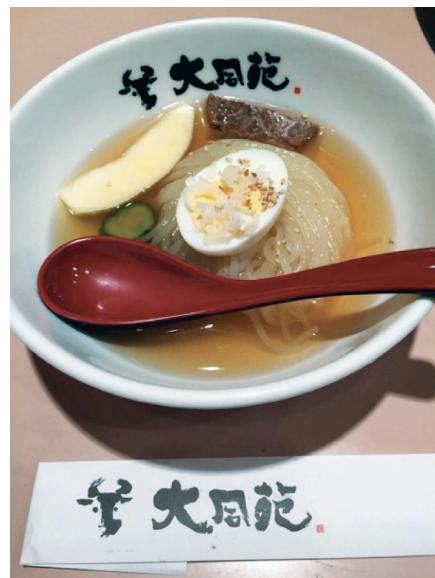
10月21、22日岩手県盛岡市で開催された第20回日本腎不全看護学会学術集会・総会が病棟・森、透析室・植田、町田、澤田の4人と、今回の学会発表参加にあたり大変お世話になった大崎史淳先生の5人で参加してきました。そして、植田・町田は大きな学会への初参加ではありますが、ポスター発表を行ってきました。植田は『患者指導用シャント管理パンフレット作製の取り組み』について、町田は『下肢末梢動脈疾患リスク評価の取り組みから1年が経過して』について発表しました。知らない土地、初めての学会での発表はとてもとても緊張、質問はどんなものがくるのかと大変不安でしたが、たくさん練習をしたおかげで詰まらず発表することもでき、質問にも答えることができました。約6ヶ月間学会のために取り組み、無事に終える事ができホッとした気持ちになりました。

そして、今回日本腎不全看護学会が20周年を迎えるということでテレビでお馴染みの尾木ママこと尾木直樹さんの記念講演があり『尾木ママの叱らない共感教育』について聴講する事ができました。テレビと変わらないトークとテンション、話し方でとても和まされ、癒され、勉強になりました。

夜は当日駆けつけて頂いた、小川看護部長・田中副看護部長・山本副主任とお疲れ会を兼ね、地元の焼肉屋さんで食事をしました。【食通の田中副部長がチョイスしてくださった焼肉屋「大同苑」】おいしいお肉や名物の盛岡冷麺などを皆で楽しく、おいしく頂きました。【冷麺のスープはやや甘めで麺は硬めですが焼肉のメにつるっと食べられとてもおいしかったです】

学会発表まで大変な日々でしたが貴重な体験をさせてもらいとても勉強になりました。今後も機会があれば学会へ参加し更に医療従事者として知識を深めていきたいです。

最後に・・・学会へ参加する前から台風21号が日本へ近づいてきているのは把握していましたが、高知へ帰る10月22日に台風の影響で私たちが乗る予定の飛行機が早朝より欠航が決定してしまいスムーズに高知へ帰ることが出来ませんでした。翌日朝から仕事もあること、家の様子も心配だったため大崎先生に無理を言ってどうにか帰りたいとお願いをしました。すると大崎先生は帰られるように新幹線の手配をして下さり、さらに大阪からレンタカーを借り雨風が凄い時間帯からドライバーをして下さるなど最後の最後まで私たちの面倒を見て下さり無事に帰高する事ができました。大崎先生！ 本当に本当にありがとうございました！！ 忘れることのできない思い出深い学会となりました。





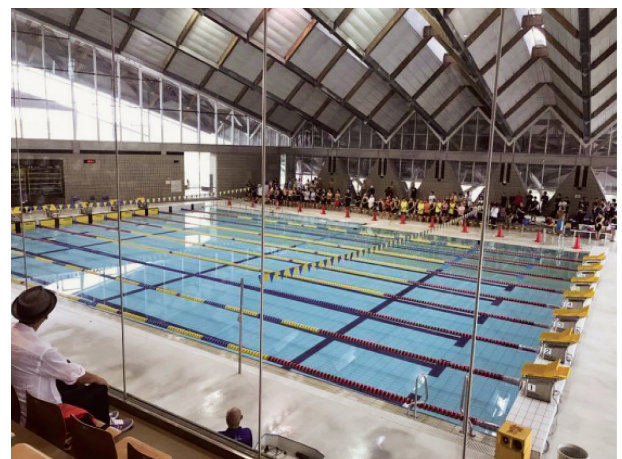
高知マスタース水泳大会は高知県マスタース水泳協会の主催の18歳以上（大学生除く）5歳刻みの年齢別・男女別による大会です。小学から高校までは、ずっと水泳をやっていて一応国体出場するくらいには練習はしていたのですが、高校で引退後はすっかり興味を失いテニスに転向したため全く泳いでいませんでした。

すっかり泳ぐことは忘れていましたが、診療情報管理士長谷部さんに誘われて40年ぶりに水泳のレースに出ることになりました。久しぶりに泳いでみると、泳ぎ方自体や飛び込み台、ターンなどいろいろ変わっており慣れるのがなかなか大変でした。また、昨年患った五十肩が治っておらず、左の力が弱く左右のバランスが悪くうまく泳げないのも問題でした。

新しい泳ぎを覚えるためにパーソナルレスントレーナーの藤澤コーチに教えてもらい、泳ぎの姿勢からまず直しました。泳ぎ方自体はまずまず改善できたのですが、体力的な問題は思ったより大きく、大会までの時間は足らないと感じていました。

25mと50mの自由形にエントリーをしたのですが、50mは最後まで持つかが不安な状況でした。また最近はこのプールも飛び込み禁止になっているので、飛び込み練習もあまりできなかったのも、飛び込みにもかなり不安をもっていました。

大会はくろしおアリーナでありました。当日朝、公式飛び込み練習があると聞いていたので、8時ごろから会場に行きました。いつも練習しているホームプールですが、いつもと違って大勢の人が来ており少し驚きました。アップのコースは大勢の人だったので、飛び込み練習から入ったのですが、飛び込みの際にアキレス腱に軽い痛みを感じて嫌な感じがしたので、ゆっくりと飛び込む練習をしたのですが、これがあまり本番ではよくなかったかもしれません。



奥から2番目が筆者 スタートの出遅れがよく分かります

飛び込み練習中に土佐高校の水泳部の先輩である高橋徹先生に偶然会い、お話をすることがありました。

その後、飛び込み練習が終了して、出番を待っていましたが、次々とレースが始まっていくうちに緊張感が高まってきました。

島津病院の関係としてはまず診療情報管理士長谷部さんの100m個人メドレーのレースがありました。

私の最初のレースは25m自由形でした。隣のコースは練習で時々一緒になる高知商業OBの森さん。大分

年上のかたですが、同じくらいの速さではないかと思っていたので、お互いに健闘の握手を交わし飛び込み台へ上がりました。昔は、スタートの構えのタイミングも「ヨーイ」の掛け声ともに構えていたのですが、横を見てみると皆すでに構えており、合わせるように慌てて構えて飛び込むと反応が遅れてしまいました。隣のコースに少しの差で負けてしまい、4位という結果でした。タイム的にも14秒台だったのは自分でも遅いなと感じました。

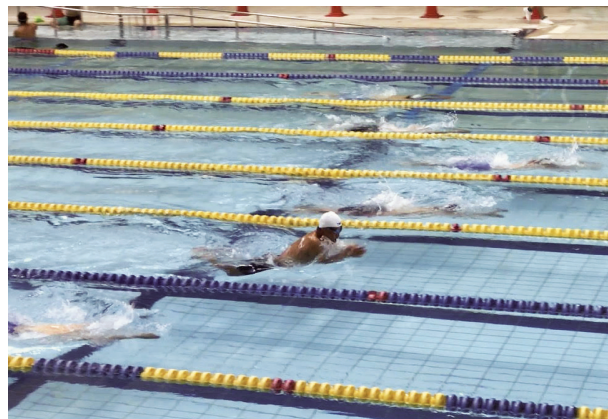
次のレースで診療情報管理士長谷部さんは200m平泳ぎで1位でした。

午後からは、50m自由形でしたが、森さんからは飛ばしすぎると最後まで持たんと言われていたので、少しペースを落として最初の25mを入ったのですが、意外にも最後までそれほど疲れなかったのもう少しペースを上げて入ったほうがよかったかもしれません。

また、当院の非常勤医の高知大学第一外科の北川先生も4種目に出場され、力泳されてました。

以前やっていたスポーツは簡単に再開することができる反面、体内の感覚と実際の記録の乖離が大きいのがわかりしやすいのも問題ですが、あまり結果は気にせずにやるのが大切なのかもしれません。泳ぎすぎたためか、左腕にしびれを感じだして、最近あまり泳げていませんが、肩が治ればより無駄のない泳ぎを目指してこれからも泳ぎたいと思います。

マスターズというとなんとなくすごいトレーニングをしている人が出るようなイメージがありますが、実は日本マスターズ水泳協会に登録完了し、週1回以上泳いでいる人は記録に関係なく誰でも参加できるという大会ですので、水泳に関心のある方は出てみてはどうでしょうか？



地域の皆さんと介護の専門職をつなぐカフェ

しまづカフェ

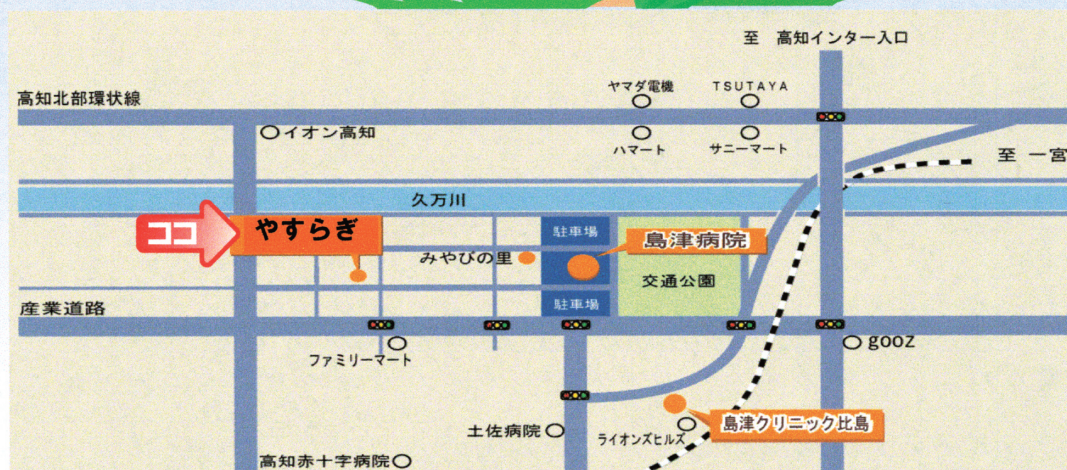


毎月第2土曜日に開催しています。

毎回 楽しく過ごしていただけるよう計画していますので、
お誘い合わせの上 気軽にご参加下さい。



平成29年10月から しまづカフェの開催場所が
塩田町のやすらぎ1階に変更になりました。
下記の地図をご確認の上 お越し下さい。



参加費：200円
ドリンクお菓子付き

●場 所：

高知市塩田町19-26
やすらぎアパート1階食堂

●お問い合わせ：

TEL 088-875-3500

グループホームやすらぎ 近森まで

外来診察表

(平成30年1月1日現在)

午前(9:00~12:00)

診 察 科	月	火	水	木	金	土
内 科	三宅・大崎(多)	大崎(史)・大崎(多)	三宅・大崎(史)	伊東・岩崎泰正(高知大学)	三宅・大崎(多)	三宅・伊東
消化器内科				【第1・第3・第5】 岩崎信二(高知大学)	矢野(高知大学)	
外 科	島 津	酉家(佐)	武 田	酉家(佐)	島 津	武 田
整 形 外 科	兼 松	兼 松	兼 松	島津(裕)	兼 松	兼 松
脳神経外科	森				森	
泌 尿 器 科 血 尿 外 来	片岡(予約制)	片 岡	片 岡			井上(高知大学)
循環器内科		小田(予約制)	小田(予約制)			

午後(14:00~18:00)

診 察 科	月	火	水	木	金	土
内 科	三宅・伊東	大崎(史)	三宅・大崎(史)	伊 東	三宅・伊東	
消化器内科						
外 科	岩部(高知大学)	酉家(佐)	北川(高知大学)	武 田	酉家(佐)	
整 形 外 科	兼 松	兼 松	島津(裕)	島津(裕)	兼 松	
脳神経外科						
泌 尿 器 科 血 尿 外 来	片岡(予約制)		片岡(予約制)	片岡(予約制)		
循環器内科		小田(第1,2,3,4休診) 第5のみ予約	小田(予約制)			
放 射 線 科				久保田(高知大学) (所見のみ)		

- 三宅院長(内科)は午後から不在の場合がありますので、事前にお電話でご確認をお願いします。
- 担当医が不在の場合がありますので、事前にお電話でご確認をお願いします。
- 休診日は土曜の午後・日曜・祝祭日・年末年始です。

患者様の権利

- 一、個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- 二、安全で良質な医療を平等に受ける権利があります。
- 三、個人のプライバシーが守られる権利および私的なことに干渉されない権利があります。
- 四、自分が受ける治療や検査の効果や危険性、他の治療法の有無などについて、わかりやすい説明を理解できるまで受ける権利があります。
- 五、自分の治療計画を立てる過程に参加し、自分の意思を表明し、自ら決定する権利があります。
- 六、自分が受けている医療について、知る権利があります。
- 七、自ら選んだ医療機関で、セカンドオピニオンを受けることができます。
- 八、患者様自らが、医療従事者と共に力をあわせて、これらの権利を守り発展させる責任があります。

医療理念

「病む人への思いやりをもって、安全で安心のできる高度な医療を提供します。」

医療方針

- 一、心ある医療を介護サービスと連携して提供し、地域社会に貢献する。
- 一、生きることへの共感、病む人への思いやりをもって、医療に従事する。
- 一、当院の専門としている医療部門においては、医療レベルの向上に努力し、先進的医療を提供する。

セカンドオピニオンの指針

- セカンドオピニオンの前提は、患者様の権利（自己決定と選択自由の権利）の尊重にあり、当院では以下の通りセカンドオピニオンの指針を定めます。
1. 当院にセカンドオピニオンを希望される場合
 - (一) 担当医の紹介状、検査結果、レントゲン写真、病理診断結果等、診断に必要な資料を持参していただきます。
 - (二) 患者さまご本人が受診することが、原則となります。
 - (三) セカンドオピニオンの結果は、患者さまご本人に説明するとともに、紹介状の返書として、担当医にお知らせします。
 - (四) 検査や治療を行わない、相談のみの場合は自費診療として三十分につき一万八千円を申し受けます。
 2. 他の医療機関にセカンドオピニオンを希望される場合
 - (一) 受診する医療機関名（できれば医師名）を特定して、紹介状を作成します。
 - (二) 検査結果、レントゲン写真、病理組織材料など、診察に必要な資料を提供します。
 - (三) 個人情報保護を考慮し、紹介状と資料は、患者さまご本人にお渡しします。
 - (四) 紹介先が示したセカンドオピニオンは、当院からの紹介状への返書として受け取り、以降の当院での治療方針や検査の選択については、患者さまご本人の意思を尊重し行います。

患者および職員などの個人情報保護に関する規程 【基本理念】

（院内規程の目的）

当院の全職員は、この「院内規程」及び「個人情報の保護に関する法律」「同施行令」「厚生労働省「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」」（平成二十九年四月十四日改定）に基づき、患者および職員などに関する個人情報を適切に取り扱い、患者および職員などから信頼される医療機関であるよう、たゆまぬ努力を続けていくものとする。

（他の院内規程等との関係）

当院における個人情報の取り扱いに際しては、この院内規定のほか、当院の「診療情報提供に関する規定」も適用されるものとする。診療情報の提供について疑義がある場合には、前段に挙げた規定のほか、日本医師会「診療情報の提供に関する指針」ならびに厚生労働省「診療情報の提供等に関する指針」も参照するものとする。

（守秘義務）

すべての職員は、その職種を問わず、当院の従業者として、職務上知り得た患者及び職員などの個人情報、正当な事由なく第三者に漏らしてはならない。当院を退職した後においても同様とする。すべての職員は、この義務を遵守することを書面によって誓約しなくてはならない。



診療時間

月～金 9:00～12:00
14:00～18:00
土 9:00～12:00
日・祝祭日 休診

併設事業

・通所リハビリテーション
・居宅介護支援

診療科目

・外科
・内科
・リウマチ科
・糖尿病内科
・消化器外科
・消化器内科
・脳神経外科
・泌尿器科
・人工透析内科
・人工透析外科
・腎臓内科
・肛門外科
・皮膚科
・整形外科
・循環器内科
・リハビリテーション科

関連医療・介護機関

医療法人 仁栄会 島津クリニック	〒785-0013 高知県須崎市西古市町3番15号	TEL.0889-43-0003
医療法人 仁栄会 島津クリニック比島	〒780-0066 高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6230
医療法人 島津会 幡多病院	〒787-0013 高知県四万十市右山天神町10番12号	TEL.0880-34-6211
医療法人 成仁会 快聖クリニック	〒780-8050 高知市鴨部1085番地1	TEL.088-850-0038
グループホーム つくしの里	〒780-8050 高知市鴨部1079番地1	TEL.088-850-0083
グループホーム やすらぎ	〒780-0065 高知市塩田町19番26号	TEL.088-875-3500
グループホーム かがやき	〒787-0014 高知県四万十市駅前町5番20号	TEL.0880-31-0607
小規模多機能型居宅介護 ひじま	〒780-0066 高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6232
小規模多機能型居宅介護 しおた	〒780-0065 高知市塩田町19番26号	TEL.088-875-3718
住宅型有料老人ホーム ひじま	〒780-0066 高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6233
特定施設 みやびの里	〒780-0066 高知市比島町4丁目6番9号	TEL.088-822-8855
小規模多機能型居宅介護 おおがた	〒789-1931 高知県幡多郡黒潮町入野3017番地2号	TEL.0880-43-1023
高齢者専用賃貸住宅 くろしお	〒789-1931 高知県幡多郡黒潮町入野3017番地2号	TEL.0880-43-1023



医療法人 仁栄会

島津病院

院長 三宅 晋

〒780-0066 高知市比島町4丁目6番22号

TEL 088-823-2285 FAX 088-824-2363

